

浜松市特定未普及地域における生活用水応援事業

浜松市上下水道部

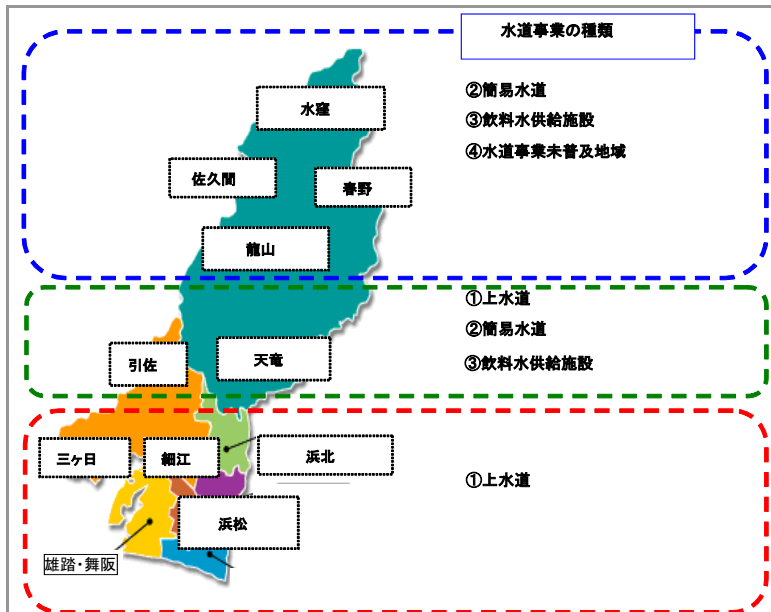
浜松市の概要

- ・平成17年7月に12市町村が合併
- ・平成19年4月に政令市へ移行
- ・面積A=1,558.04km²
(全国第2位の面積)
- ・人口 810,084人(H26.4.1現在)
- ・市域の74%が中山間地



浜松市水道事業の概要

[地図] 浜松市水道事業



浜松市の水道未普及地域支援策の経緯

- 特定未普及地域の調査
特定未普及地域：水道・簡易水道・飲料水供給施設のどれにも属さない個人的な水道。
- 新浜松市の水道基本計画
 - ①浜松市上水道事業基本計画（H19～H36）
 - ②浜松市簡易水道事業基本計画（H19～H26）
 - ③浜松市飲料水供給施設等基本計画（H19～H26）
- 未普及地域への積極的な行政関与
- 調査から要綱制定へ
- 事業実施

アンケート・現地調査

- 調査により箇所数、人数などの現況を把握

平成19年度

地区名	箇所数	世帯数	人口
天竜	153	200	645
引佐	54	54	187
春野	117	133	365
佐久間	25	25	41
水窪	26	31	49
龍山	4	4	12
計	379	447	1,299

アンケート調査概要

- 1. 調査の目的

○現状

- ・過疎化・高齢化により施設の維持管理が困難
- ・冬期の水源の枯渇



支援対策の検討

- 2 調査内容

- 1 水源施設の渇水時における実態
- 2 水源施設の濁水時における実態
- 3 水道施設の維持管理体制
- 4 施設整備状況
- 5 給水人口
- 6 既存施設状況

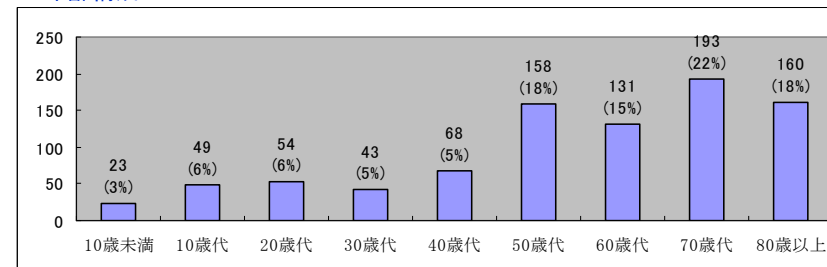
アンケート結果

平成20年9月調査

- アンケート対象世帯 403世帯
- アンケート回答世帯 315世帯

1. 給水人口 879人
2. 人口構成 60歳以上の人口は484人(55.1%)

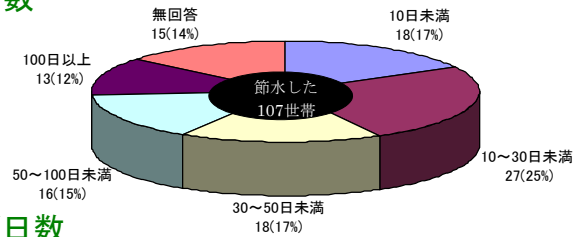
年齢構成



過去3年間の状況

3. 節水が必要となった日数

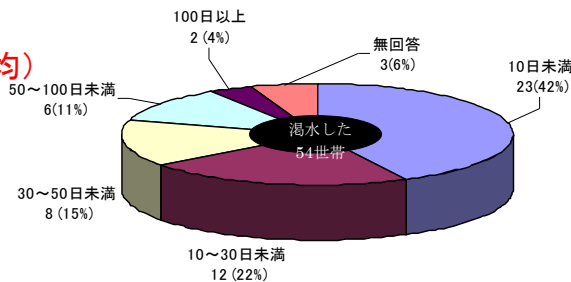
107世帯(33.9%)



4. 喝水となった世帯及び日数

54世帯(17.1%)

25日(3年間延べ平均)

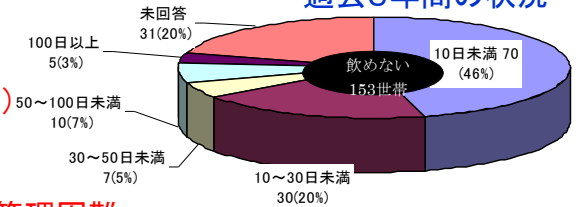


過去3年間の状況

5. 濁水した期間

153世帯(48.6%)

34日(3年間延べ平均)



6. 維持管理について

83世帯(26.3%)維持管理困難

理由: 維持管理に手間がかかる

7. 施設について

・水源: 61%が表流水または湧水

・ろ過施設: 13%が有り

・消毒設備: 59%がない

8. 水の宅配サービスの利用希望

・20%が緊急時の宅配を希望

生活用水応援事業の概要

- 浜松市では住民福祉の観点から、安全で安心な生活用水を供給するため、水道の行き届かない家庭に対し、平成21年度に「生活用水応援事業」を創設。

■ 事業内容

1. 水道施設整備工事や修繕工事に対し費用の80%を助成
2. 水質検査や施設点検等、維持管理に対し費用の50%の助成
3. 給水車による水の宅配サービス

個人水道 及び 民設水道組合の皆様へ

「生活用水応援事業」が始まります。

事業の内容



水枯れや濁って生活用水が確保できない方へ



水の宅配サービスをご利用ください

【説明】 水枯れや濁水等により生活用水が確保できない方に給水車等で水をお配りするサービスです。お持ちの貯水タンクやポリタンク等に補給します。



【ご負担】 ①水の料金 210 円/㎡
②運搬費 500 円/回

たとえば 1 ㎡の給水で...

① 1 ㎡当たりの水の料金=210 円
② 運搬費 1 回×500 円=500 円
皆様のご負担額 710 円



貯水タンクや浄水装置を整備したり、修繕工事をするときは…



施設整備及び修繕助成事業をご利用ください

- 【説明】①貯水タンク整備等に対する助成
貯水タンクや配水設備を整備する経費の一部を助成
②簡易浄水装置設置に対する助成
ろ過装置や滅菌機が一体となった小型浄化装置を整備する経費の一部を助成
③施設整備・修繕工事に対する助成
その他施設整備や修繕工事に要する経費の一部を助成

【助成】8割助成 たとえば、貯水タンク（50万円）の場合
【ご負担】2割負担 40万円を助成します。



水質検査を行ったり、施設点検を業者に委託した場合は…



施設維持管理業務助成事業をご利用ください

- 【説明】①水質検査費用に対する助成
浜松市飲用井戸等衛生対策要領に基づき、水質検査を行う経費の一部を助成
②点検業務を委託する費用に対する助成
施設の維持管理でお困りの方が、水源やろ過池または配水施設の点検等を委託する場合の経費の一部を助成

【助成】5割助成 たとえば、省略検査を（年2回で約11,000円）を行った場合、5,500円を助成します。
【ご負担】5割負担

生活用水応援事業の実績

■ 施設整備・修繕の助成状況

（単位：件・千円）

施設修繕・改修の助成状況					
	H21	H22	H23	H24	H25
件数	30	15	13	17	10
補助額	15,251	26,858	30,185	17,223	11,470

生活用水応援事業の実績

■ 施設維持管理業務の助成状況

（単位：件・千円）

施設維持管理業務の助成状況					
	H21	H22	H23	H24	H25
件数	0	0	1	1	1
補助額	0	0	42	150	197

生活用水応援事業の実績

■ 水質検査の助成状況

（単位：件・千円）

水質検査の助成状況					
	H21	H22	H23	H24	H25
件数	14	15	14	16	9
補助額	29	28	36	45	32

生活用水応援事業の実績

■ 水の宅配サービスの状況

(単位: 件・日・m³)

水の宅配サービスの状況					
	H21	H22	H23	H24	H25
世帯数	0	3	4	3	2
運搬日数	0	5	7	17	2
給水量	0	14	42	12	10

生活用水応援事業(簡易ろ過池の考案)

上下水道部では「水で潤い笑顔あふれる未来(あした)」を目指して平成21年度から水道未普及地域支援事業を実施しています

水道未普及地域のみさんは自分で沢・井戸から水を取って生活用水に使っていました

安全な水にはろ過が必要ですが、今までは小規模水道に適した設備がありませんでした

- 20~70人規模用です。
- 専門技術者が必要です。
- 設置費は約300万円。
- 電気設備が必要です。

(市販されている最小ろ過池)

小規模水道に特化した簡易ろ過池を考案しました

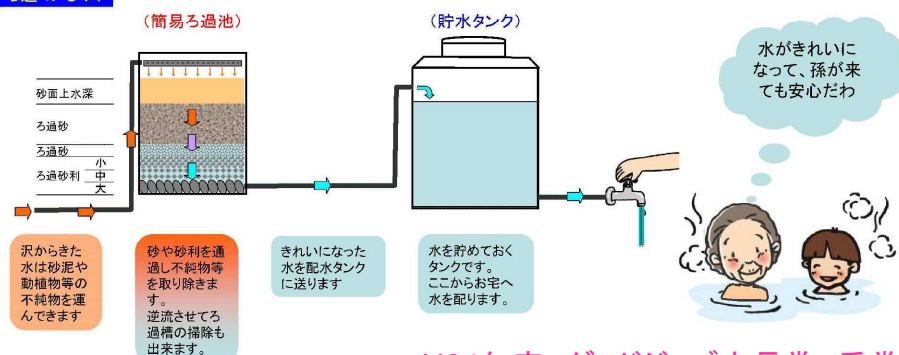
- 電気不要の20人未満用で、自由に規模を設定できます。
- 地元水道業者で施工可能。地元で維持管理できます。
- 安価で加工の容易なFRPを採用、設置費は約60万円。
- 宅配サービスの貯水タンクとして利用できます。

未普及地域の皆さんに安全な水を使っていただけます

事例紹介



ろ過のしくみ



H24年度 グッドジョブ市長賞 受賞

断水家屋への生活用水宅配サービス



特定未普及地域整備事例 その1



(施工前) 雨どいだけの取水施設

(施工後) 取水堰堤となった取水施設

- ・ 水道特定未普及地域：水道・簡易水道・飲料水供給施設のどれにも属さない個人的な水道。(今まで市が関与していなかった)
- ・ 昔ながらの方法により、沢水等から自己流で水を家まで引いて使用している。
- ・ 施設が貧弱で、頻繁に断水となったり、不衛生な水を使用している。
- ・ 高齢化が著しく、管理もたいへん困難な状況

特定未普及地域整備事例 その2

■ 生活用水応援事業実施世帯の全景



特定未普及地域整備事例 その2



(施工前)

水源整備

(施工後)

特定未普及地域整備事例 その3 配水池上部へ設置した簡易ろ過池



小規模水道の浄水場(施工前)



同 左(施工後)

UCLG ASPAC IN HAMAMATSU への出展

平成26年6月9日～10日



海外研修生へ簡易ろ過池の講義

平成26年10月9日



特定未普及地域への今後の支援

- 市民との協働による安全で安心な水の確保
- 現行支援制度の継続

御清聴、ありがとうございました

浜松市上下水道部

